

## おすすめスポット

ドバイは7つの首長国(アブダビ、ドバイ、シャルジャ、ラス・アル・カイマ、アジュマン、フジャイラ、ウムム・アル・クアイン)からなるアラブ首長国連邦(UNITED ARAB EMIRATES)に属している。首都はアブダビだが、各首長国に自治権があり、それぞれシェイク(王様)を頂点とする絶対王政の国となっている。この国の大統領にはアブダビの王様シェイク・ザイド、首相にはドバイの王様シェイク・マクテームが就任している。1966年にドバイ沖で石油が発見され、1971年にイギリスより独立、その後急速に発展し今の姿になった。

### ジュメイラ・モスク

1985年に先代の王様シェイク・ラシッドによって建てられたイスラム教の寺院。UAEのモスクは基本的には中に入場観光は出来ないが、外観の写真撮影は問題ない。

### スーク

伝統的なスークはとてにぎやかで色あざやか。ゴールドスークやスパイススークなど、金額を提示をしていないお店では値引き交渉が可能。商人とのやりとりを楽しみながらのショッピングをどうぞ。

#### オールドスーク

デira地区からアブラに乗って船着場につくと、すぐ目の前にある。屋根で覆われているスークは、意外に小さく感じられるかもしれないが、実際は裏通りまでびっしりと店が並んでいる。洋服の布地を扱う店が多いため、別名テキスタイル・スークとも呼ばれる。カラフルな薄手の布地やラメ入りなど、鮮やかな色彩に溢れている。

#### スパイススーク

香辛料の専門店が集まっている。サフラン、シナモン、ナツメグなど、ポピュラーなものから見たこともないような種類までズラリと並んでいる。日本よりずっと安く手に入るはず。

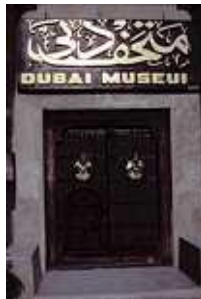


#### ゴールドスーク

金の専門店が約300件集まっている。店頭には主に18金・22金が置かれ、その日の金のレートにより金額が提示される。ただ、値引きが大きいからといって必ずしも安いとは限らないのでご注意ください。最終的には気に入った商品を納得できる金額で買えるかが勝負。出来るだけ時間をかけて色々な店に入りお気に入りの一品を探したい。

### ドバイ博物館

1787年に建てられた当初は砦として利用されていた。イギリスから独立後、1971年に博物館に改修された。ドバイの歴史を振り返ることの出来るこのドバイ博物館では、新館に入るとすぐにある映像が必見。  
土～木 08:30～20:30  
金 14:30～20:30



### バスタキヤ

ウィンズ・タワー(風の塔)が特徴的な建物。風の塔はまだ冷房が無かった時代に涼しい生活を送ることの出来るよう生活の知恵として作られた。

### ヘリテージエリア

クリークが一番河口側にあたり、ドバイが発展する前からある一角。ここにはヘリテージ・ビレッジと呼ばれる歴史村や2代前の元首であるシェイク・サイード邸なども残っており、古き良き時代を知る事が出来るエリア。賑やかになる夕方からの出かけがお勧め。

### アブラ(水上タクシー)

デiraとパール・ドバイの間にあるクリークを渡るための交通手段。クリーク遊覧も出来るが、金額は船頭との交渉で決まる。

### ワイルドワディ

ジュメイラビーチホテルの隣りにある「ワイルドワディ」は、世界最新のテクノロジーを駆使したウォーター・テーマ・パーク。市内からも車で約20分程で着く。アラビアの伝説をテーマにした園内には、24のウォーター・スライダー、フリーフォールの他人口波の打ち寄せるプールなどもある。水温は年間を通して28度。ボディボードやチューブなどは無料で利用可能。ジュメイラビーチホテルおよびバージュアルアラブに宿泊のお客様は無料で入園可能。レンタルタオル、ロッカーも有

